



## 平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月12日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東  
 コード番号 2150 URL http://www.carenet.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 元泰  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 諸橋 吉郎 TEL 03-5214-5800  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	397	—	△46	—	△47	—	△48	—
26年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △48百万円 (-%) 26年3月期第1四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	△8.99	—
26年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期第1四半期の数値及び、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	1,358	1,107	81.2	204.35
26年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 1,102百万円 26年3月期 -百万円

(注) 平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	961	—	34	—	33	—	32	—	6.25
通期	1,474	—	76	—	75	—	73	—	14.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一  
（注）特定子会社の移動には該当いたしません。CX HealthNet LIMITED. 及びAskle Information Consulting (Shanghai) Co., Ltd. については重要性が増したため、MDQA株式会社は新たに設立したため、それぞれ連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期1Q	5,494,000株	26年3月期	5,494,000株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	97,649株	26年3月期	97,649株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期1Q	5,396,351株	26年3月期1Q	5,194,071株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策によって円高是正、株価の回復が進み、景気は緩やかな回復の兆しが見え始めましたが、新興国においては経済成長に減速傾向がみられるなど、世界経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは、医師がより質の高い医療を提供し続けるために、医療情報の収集や学習を効率よく習得できる教育メディアの運営と、製薬企業が抱える営業・情報提供活動の課題解決を事業機会と捉え、医療・医薬に関するインターネット情報提供サービスを展開しております。

これらの活動を行うなか、当第1四半期連結累計期間においては、売上高397百万円、売上総利益214百万円、営業損失46百万円、経常損失47百万円となりました。これらの結果、四半期純損失は48百万円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

## ① 医薬営業支援サービス

当サービスにおいては主力サービスである「MRP1us<sup>®</sup>」の売上高は149百万円、「スポンサードWebコンテンツ制作」の売上高は60百万円、「その他」のインターネット広告等の売上高は82百万円となりました。

この結果、医薬営業支援サービスの売上高は292百万円となりました。

## ② マーケティング調査サービス

当サービスにおいては、「eリサーチ<sup>™</sup>」の実施件数が13件、売上高は35百万円となりました。

## ③ 医療コンテンツサービス

当サービスにおいては、医師向け教育コンテンツ「ケアネットDVD」の売上高は32百万円、医療教育動画サービス「CareneTV」の売上高は36百万円となりました。

この結果、医療コンテンツサービスの売上高は68百万円となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム（CareNet.com）」においては、医師会員獲得および維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第1四半期連結会計期間末の医師会員数は12万人となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,358百万円となりました。

流動資産の残高は、1,170百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金812百万円、売掛金200百万円であります。

また、固定資産の残高は187百万円となりました。内訳は、有形固定資産20百万円、無形固定資産63百万円、投資その他の資産104百万円であります。

## ② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は250百万円となりました。

流動負債の残高は、235百万円となりました。主な内訳は、買掛金28百万円、前受金42百万円、ポイント引当金71百万円であります。

また、固定負債の残高は15百万円となりました。主な内訳は資産除去債務13百万円であります。

## ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,107百万円となりました。主な内訳は、資本金623百万円、資本剰余金503百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年8月1日公表の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」により、平成26年12月期（平成26年4月1日～平成26年12月31日）通期の業績予想を発表しております。

なお、将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間期より、CX HealthNet LIMITED. 及び爱丝库信息咨询（上海）有限公司（Askle Information Consulting（Shanghai）Co.,Ltd.）については重要性が増したため、MDQA株式会社は新たに設立したため、それぞれ連結の範囲に含めております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	812,400
受取手形及び売掛金	279,304
たな卸資産	34,116
前払費用	17,579
その他	27,365
流動資産合計	1,170,765
固定資産	
有形固定資産	20,064
無形固定資産	63,174
投資その他の資産	104,318
固定資産合計	187,556
資産合計	1,358,322
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	28,555
未払法人税等	3,064
前受金	42,125
ポイント引当金	71,772
その他	89,617
流動負債合計	235,136
固定負債	
繰延税金負債	2,561
資産除去債務	13,198
固定負債合計	15,759
負債合計	250,895
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	623,295
資本剰余金	503,351
利益剰余金	27,845
自己株式	△55,868
株主資本合計	1,098,624
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	426
為替換算調整勘定	3,696
その他の包括利益累計額合計	4,122
少数株主持分	4,680
純資産合計	1,107,427
負債純資産合計	1,358,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	397,232
売上原価	182,944
売上総利益	214,287
販売費及び一般管理費	261,233
営業損失(△)	△46,945
営業外収益	
受取利息	23
雑収入	1,345
営業外収益合計	1,368
営業外費用	
為替差損	1,996
雑損失	5
営業外費用合計	2,001
経常損失(△)	△47,578
税金等調整前四半期純損失(△)	△47,578
法人税、住民税及び事業税	1,243
法人税等調整額	△101
法人税等合計	1,141
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△48,720
少数株主損失(△)	△219
四半期純損失(△)	△48,501

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△48,720
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△31
為替換算調整勘定	300
その他の包括利益合計	268
四半期包括利益	△48,451
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	△48,232
少数株主に係る四半期包括利益	△219



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	マーケテ ィング 調査サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	292,891	35,833	68,507	397,232	—	397,232
セグメント間 の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—	—
計	292,891	35,833	68,507	397,232	—	397,232
セグメント利益 または損失(△)	71,879	16,398	△4,538	83,740	△130,686	△46,945

(注) 1 セグメント利益または損失の調整額△130,686千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。